絵本をとおして、アイヌの伝統文化やアイヌ文学の世界に触れてみませんか。

アイヌの昔話（ウエペケレ）を題材にした絵本『ひまなこなべ』を中心に、本作のイラストを描いた絵本作家に、アイヌとの出会い・交流をはじめ、ご自身の生活体験に由来する作品世界についてお話しいただきます。アイヌの豊かな口承文芸の世界に親しみ、自然との共生、命の大切さ等についても考える機会とします。
また、アイヌの昔話や生活文化、イオマンテ等の儀式について解説を加えながら学ぶことで、多文化共生について理解を深めます。
なお、『ひまなこなべ』の一場面を色鉛筆で彩色する塗り絵を通して、色鉛筆画の魅力を体験するミニ・ワークショップも併せて行います。

講師プロフィール

どいかや　さん　　絵本作家

1969年東京都生まれ。東京造形大学デザイン科卒業。1996年『チップとチョコのおでかけ』（文溪堂）でデビューし、以来、自然や生き物への愛情に満ちた絵本を数多く発表している。主な作品は「チリとチリリ」シリーズ(アリス館)、「トラリーヌ」シリーズ(偕成社)、『やまねのネンネ』(BL出版)、『かえるのピータン』（ブロンズ新社）など。エッセイも手掛け、『ちっぽけ村に、ねこ10ぴきと。絵本作家の森ぐらし』（白泉社）などがある。絵本『ひまなこなべ』は、2017年、第64回産経児童出版文化賞「産経新聞社賞」を受賞し、ミュンヘン国際児童図書館の国際推薦児童図書目録『ホワイト・レイブンズ2017』に選ばれるなど、国内外で評価を受けた。

平田幸（ひらた みゆき）さん　レラの会会長、公益財団法人 人権教育啓発推進センター相談員

1956年釧路市生まれ。4歳から、祖父山本多助氏よりアイヌの古式舞踊を習いはじめる。阿寒湖の民芸品店で勤務した後、釧路アイヌ相談員を勤めた。2000年に上京。レラの会活動を本格的に開始し、アイヌ料理店レラ・チセの運営にも尽力した。現在は、レラの会の会長、古式舞踊の伝承者および指導者として、会の若者の育成に尽力している。さらに、東京イチャルパや人権関連のイベントに携わるほか、アイヌ文化アドバイザーとして各地で講師を務め、アイヌ文化の振興に貢献している。2017年度第21回アイヌ文化奨励賞（個人）受賞。

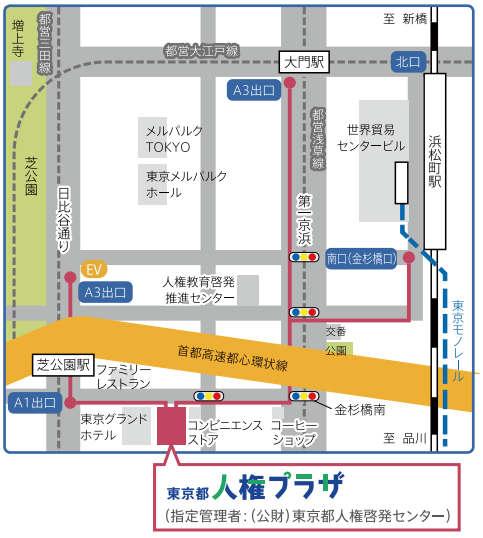
アイヌには、熊送り（イオマンテ）という儀礼があります。ヒグマ（ほかの動物の場合もあります）の姿を借りてアイヌの世界にやってきたカムイ（神）を、ありがたい肉や毛皮をおみやげとしておいていってもらうかわりに、見送りのうたげをおこない、大切にもてなしてから、神の世界に帰ってもらうというものです。

～『ひまなこなべ』あとがきより～

チラシの表・裏面で使用した画像はすべて、『アイヌのむかしばなし　ひまなこなべ』(あすなろ書房)より　©Kaya doi

申込方法

電話またはホームページにて。
申込開始　8月17日（金）／申込締切：9月18日（火）必着
※手話通訳・託児保育が必要な方は、申し込み時にお知らせください。
電話　03-6722-0123
ホームページ　http://www.tokyo-hrp.jp/

会場へのアクセス

東京都人権プラザ　セミナールーム
港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1階
○都営三田線「芝公園駅」A1出口　から徒歩3分
※車いす、ベビーカー等ご使用の方は、A3出口エレベーターをご利用ください。
○都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」A3出口から徒歩7分
○JR・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩8分